

ヘビを見たら電話をください。

あきる野市内の自然環境を調査中です。市内には下記の8種のヘビが生息していますが、近年生息環境が悪化し、いずれも東京都のレッドリスト（保護上重要な野生生物種）に選定されています。

ヘビまたはヘビの死がいや脱皮がらを見たら、市役所環境政策課（電話：595-1110）に、日時と場所をお知らせください。（できる範囲で写真撮影をし、脱皮がらは保管していただくと種類の判定に役立ちます）



アオダイショウ（100～250 cm）



オリーブ色。薄い縦じま模様がある。
←幼蛇はマムシに似る。



マムシ（45～70 cm）有毒

他のヘビより太くてずんぐりしている。



ジムグリ（70～120 cm）

目立った模様はない。↑幼蛇は派手な赤色。

赤と黒のまだら模様がある。
水田や水辺を好む。



ヤマカガシ（80～140 cm）有毒

首にえりのような白い模様がある。
湿地や水辺を好む。



ヒバカリ（40～60 cm）



シロマダラ（30～70 cm）

夜行性であり人目につかない。



タカチホヘビ（30～60 cm）

夜行性で地中にいることが多い。



シマヘビ（80～200 cm）

黒い縦じま4本。カエルを好み水辺でよく見かける。幼蛇は横じま。

※市役所では、ヘビの捕獲や駆除は行っておりません。

あきる野市 環境政策課 環境政策係・自然環境調査部会 動物班

（写真提供：浦野守雄 他1名）